

マルチポート・トランシーバー  
(10BASE-5)  
CentreCOM

# 810SL

CentreCOM 810SL は、ローカルエリアネットワーク (LAN) を容易に、かつ経済的に構築するためのベースバンド・マルチポート・トランシーバーです。CentreCOM 810SL は、スタンドアロンのネットワークを構築するために、あるいはイーサネットの同軸ケーブルの単一のタップ上に複数の装置を接続するためのコンセントレーターとして使用します。

1 台の CentreCOM 810SL で 8 台のステーションを接続でき、これにより既存のベースバンド・ローカルエリアネットワーク (LAN) を、同軸ケーブルや複数のトランシーバーの追加をせずに拡張できます。また、CentreCOM 810SL 同士を 2 段までカスケード接続することで、最大 64 台のステーションをサポートすることが可能です。



## CentreCOM 810SL

コード : -----

販売終了

[マニュアル](#)

[特長](#) [仕様](#) [外觀図](#) [構成図](#)

## 特長

- カスケード接続時、最大 64 ステーションを接続可能
- LOCAL / REMOTE モードのスイッチ切替によるバックボーンからの分離/接続が可能
- 185 m の標準シン・イーサネットケーブルに対応 (CentreCOM MX10 使用時)
- SQE TEST (ハート・ビート) の ON/OFF が設定可能
- 33 個のステータス表示 LED によるネットワーク・モニター機能

[▲ TOP](#)

## 仕様

サポート規格	Ethernet Ver.2.0 及び IEEE 802.3 (10BASE5) に準拠	
データ転送速度	10 Mbps	CSMA/CD
LED	[前面] ON LINE (緑色) 相手側装置と接続された時に点灯します TRANSMIT (黄色) データ送出時に点灯します RECEIVE (黄色) データ受信時に点灯します COLLISION (赤色) コリジョン検出時に点灯します SYSTEM POWER (黄色) ステーションポート (メス) に電源 (12 V) が供給されている時に点灯します  [背面] SYSTEM POWER (黄色) 電源が供給されている時に点灯します ON LINE (緑色) ポート (オス) のいずれかより電源が供給されている時に点灯します (装置の起動は本電源でなくAC電源より提供されている電力を使用)	
インターフェース	ポート 10BASE5	15 ピン D-sub コネクタ (オス) ロックポスト付き × 8
	ステーション 10BASE5	15 ピン D-sub コネクタ (メス) スライドロック付き × 1
スイッチ機能	SQE TEST (スライド型) SQE TEST の ON / OFF を設定 LOCAL / REMOTE (押しボタン型) LOCAL / REMOTE の ON / OFF を設定 ※SQE TEST スイッチは LOCAL MODE 時のみ有効です	
電源部	周波数	: 50/60Hz
	定格入力電圧	: AC100-120V, 200-240V
	入力電圧範囲	: AC90V~255V
	平均消費電力	: 16W (最大22W)
環境条件	動作時 温度	0~40℃
	湿度	5~80% (但し、結露なきこと)
外形寸法	431(W)×249(D)×44(H) mm	
重量	2.1kg	

[▲ TOP](#)

## 外觀図



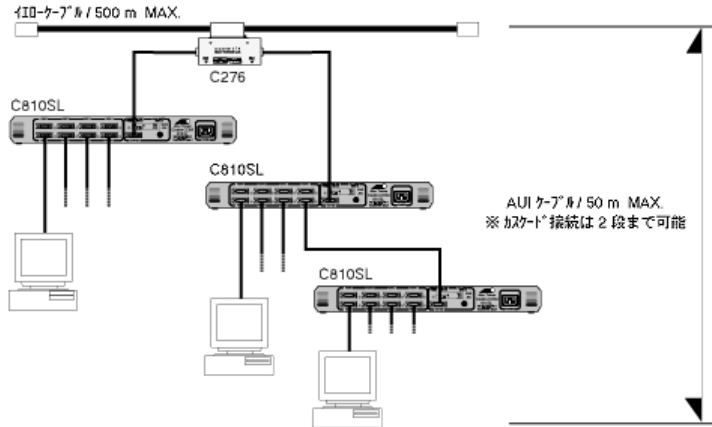
ネットワーク監視 LED



10BASE5 (AUI) コネクター 10BASE5 ステーション インターフェース (メス) ON/OFF スイッチ ハートビート LOCAL / REMOTE 切替スイッチ

▲ TOP

## 構成図



2001年9月 現在